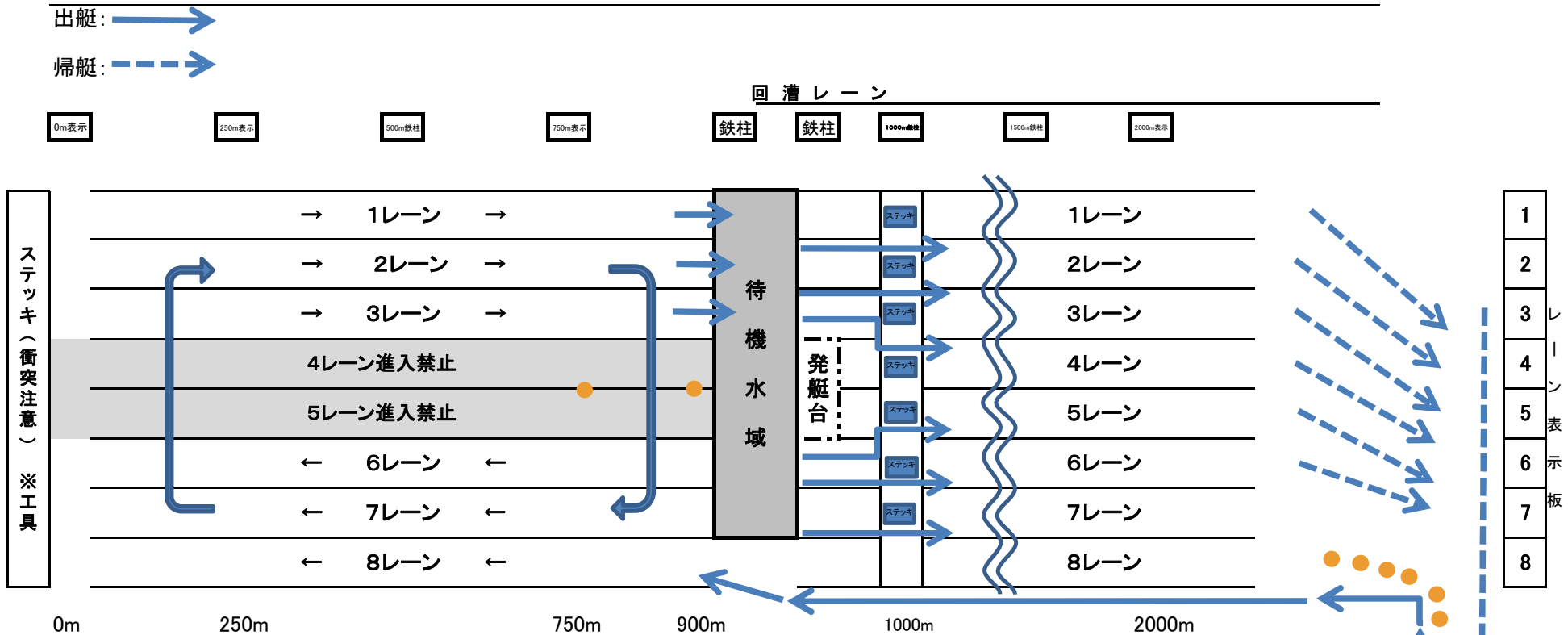
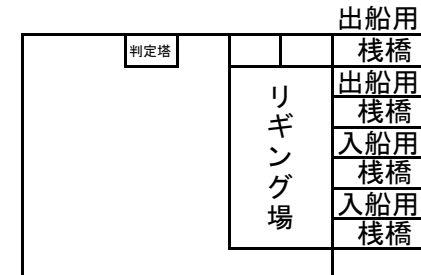


航行ルール② (シエル艇レース時)



- ① 出艇後は境界ブイの内側を通り、回漕レーン(9レーン)または8レーンを航行すること。
- ② 回漕レーンを航行中、レースがきた場合は100m手前で停止すること。
- ③ 900m付近の鉄柱を超えたところから練習水域(6~8レーン)へ進入すること。
- ④ 100m付近のブイを目安にターンすること(0mのステッキ等へ衝突しないよう注意すること。)
- ⑤ 練習水域の途中でターン(4・5レーンを横断)する時は、周囲の艇の動きに十分注意し、接触・衝突のないようターンすること。
- ⑥ 750m付近のブイを目安にターンすること。(待機水域へは進入しないように注意すること)
- ⑦ 自己のレースが近づいたら待機水域へ進入すること(風で練習水域へ流されないように注意すること)
- ⑧ 審判からの呼び込みがあり次第、ステッキの脇を通り自己のレーンに入り、バックローでスタートへつけること。
- ⑨ ゴール後は、誘導の外側を通り、棧橋へ向かうこと。



- ※ 棧橋向かい、コース寄り(左側)の2つの棧橋を出船。
- ※ " 艇庫側寄り(右側)の2つの棧橋は入船。

【注意事項】

- (1) 練習水域から棧橋に戻る場合はレースの間に1レーンを航行すること。その際レースの妨げとならないように注意すること。